

原 発 本 第 2 5 6 号
2 0 2 0 年 1 1 月 2 0 日

原子力規制委員会
原子力規制庁 長官官房
緊急事案対策室長 殿

九州電力株式会社
原子力発電本部
原子力管理部長

玄海原子力発電所原子力事業者防災業務計画の読み替えについて（ご連絡）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は弊社事業に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、緊急時対策支援システム（ERS S）へ伝送する玄海3号機のパラメータの追加に伴い、「玄海原子力発電所原子力事業者防災業務計画」の見直しが必要となりました。

つきましては、「原子力事業者防災業務計画の確認に係る視点等について」に基づく軽易な変更扱いとして、2020年11月17日から次回修正までの期間、添付のとおり読み替えることにより運用することにいたしましたのでご連絡申し上げます。

敬 具

（添付資料）

玄海原子力発電所 原子力事業者防災業務計画 読み替え表

玄海原子力発電所 原子力事業者防災業務計画 読み替え表

現 行					読み替え後					備 考	
別表4-1 緊急時運転パラメータ伝送システム (SPDS) データ項目 (5/8)					別表4-1 緊急時運転パラメータ伝送システム (SPDS) データ項目 (5/8)						
玄海原子力発電所 3号機 (3/3)					玄海原子力発電所 3号機 (3/3)						
No.	パラメータ名	工学単位	No.	パラメータ名	工学単位	No.	パラメータ名	工学単位	No.	パラメータ名	工学単位
161	A使用済燃料ピット水位 (広域) (L652)	E L m	-	B余熱除去冷却器入口温度	℃	201	B余熱除去冷却器入口温度	℃			
162	A使用済燃料ピット水位 (広域) (L653)	E L m	-	B余熱除去冷却器出口温度	℃	202	B余熱除去冷却器出口温度	℃			
163	B使用済燃料ピット水位 (広域) (L662)	E L m	-	原子炉補機冷却水ポンプA	運転/停止	203	原子炉補機冷却水ポンプA	運転/停止			
164	B使用済燃料ピット水位 (広域) (L663)	E L m	-	原子炉補機冷却水ポンプB	運転/停止	204	原子炉補機冷却水ポンプB	運転/停止			
165	A使用済燃料ピット温度	℃	-	原子炉補機冷却水ポンプC	運転/停止	205	原子炉補機冷却水ポンプC	運転/停止			
166	B使用済燃料ピット温度	℃	-	原子炉補機冷却水ポンプD	運転/停止	206	原子炉補機冷却水ポンプD	運転/停止			
167	A使用済燃料ピット温度 (SA)	℃	-	海水ポンプA	運転/停止	207	海水ポンプA	運転/停止			
168	B使用済燃料ピット温度 (SA)	℃	-	海水ポンプB	運転/停止	208	海水ポンプB	運転/停止			
169	使用済燃料ピットエリアモニタ	μ Sv/h	-	海水ポンプC	運転/停止	209	海水ポンプC	運転/停止			
170	使用済燃料ピット周辺線量率 (低レンジ)	nSv/h	-	海水ポンプD	運転/停止	210	海水ポンプD	運転/停止			
171	使用済燃料ピット周辺線量率 (中間レンジ)	nSv/h	-	充てんポンプA	運転/停止	211	充てんポンプA	運転/停止			
172	使用済燃料ピット周辺線量率 (高レンジ)	nSv/h	-	充てんポンプB	運転/停止	212	充てんポンプB	運転/停止			
-	アニュラス空気浄化ファンA	運転/停止	-	充てんポンプC	運転/停止	213	充てんポンプC	運転/停止			
-	アニュラス空気浄化ファンB	運転/停止	-	A主給水隔離弁	開/全閉	214	A主給水隔離弁	開/全閉			
-	格納容器サンプ水位	%	-	B主給水隔離弁	開/全閉	215	B主給水隔離弁	開/全閉			
-	凝縮液量測定装置水位	%	-	C主給水隔離弁	開/全閉	216	C主給水隔離弁	開/全閉			
-	主蒸気逃がし弁A	開/全閉	-	D主給水隔離弁	開/全閉	217	D主給水隔離弁	開/全閉			
-	主蒸気逃がし弁B	開/全閉	-	A補助給水隔離弁	開/全閉	218	A補助給水隔離弁	開/全閉			
-	主蒸気逃がし弁C	開/全閉	-	B補助給水隔離弁	開/全閉	219	B補助給水隔離弁	開/全閉			
-	主蒸気逃がし弁D	開/全閉	-	C補助給水隔離弁	開/全閉	220	C補助給水隔離弁	開/全閉			
-	蓄圧タンク水位A	%	-	D補助給水隔離弁	開/全閉	221	D補助給水隔離弁	開/全閉			
-	蓄圧タンク水位B	%	-	Aディーゼル発電機	起動/停止	222	Aディーゼル発電機	起動/停止			
-	蓄圧タンク水位C	%	-	Bディーゼル発電機	起動/停止	223	Bディーゼル発電機	起動/停止			
-	蓄圧タンク水位D	%	-	Aディーゼル発電機電圧	kV	224	Aディーゼル発電機電圧	kV			
-	電動補助給水ポンプA	運転/停止	-	Bディーゼル発電機電圧	kV	225	Bディーゼル発電機電圧	kV			
-	電動補助給水ポンプB	運転/停止	-	500kV 1号送電線電圧	kV	226	500kV 1号送電線電圧	kV			
-	タービン動補助給水ポンプ	運転/停止	-	500kV 2号北送電線電圧	kV	227	500kV 2号北送電線電圧	kV			
-	加圧器逃がし弁A	開/全閉	-	220kV 予備電源線電圧	kV	228	220kV 予備電源線電圧	kV			
-	加圧器逃がし弁B	開/全閉	-	予備変圧器受電遮断器 4-3EA	入/切	229	予備変圧器受電遮断器 4-3EA	入/切			
-	主蒸気隔離弁A	開/全閉	-	予備変圧器受電遮断器 4-3EB	入/切	230	予備変圧器受電遮断器 4-3EB	入/切			
-	主蒸気隔離弁B	開/全閉	-	予備変圧器受電遮断器 4-3EC	入/切	231	予備変圧器受電遮断器 4-3EC	入/切			
-	主蒸気隔離弁C	開/全閉	-	予備変圧器受電遮断器 4-3ED	入/切	232	予備変圧器受電遮断器 4-3ED	入/切			
-	主蒸気隔離弁D	開/全閉	-	所内変圧器受電遮断器 4-3HA	入/切	233	所内変圧器受電遮断器 4-3HA	入/切			
-	4-3A 母線受電電圧 (常用)	kV	-	所内変圧器受電遮断器 4-3HB	入/切	234	所内変圧器受電遮断器 4-3HB	入/切			
-	4-3B 母線受電電圧 (常用)	kV	-	所内変圧器受電遮断器 4-3HC	入/切	235	所内変圧器受電遮断器 4-3HC	入/切			
-	3A直流C/C母線電圧	V	-	所内変圧器受電遮断器 4-3HD	入/切	236	所内変圧器受電遮断器 4-3HD	入/切			
-	3B直流C/C母線電圧	V	-	予備変圧器用遮断器 (20ET-130)	入/切	237	予備変圧器用遮断器 (20ET-130)	入/切			
-	燃料取替用RCS水位	E L m				198	燃料取替用RCS水位	E L m			
-	A余熱除去冷却器入口温度	℃				199	A余熱除去冷却器入口温度	℃			
-	A余熱除去冷却器出口温度	℃				200	A余熱除去冷却器出口温度	℃			

緊急時対策支援システム (ERSS) へ伝送する玄海3号機のパラメータの追加に伴う読み替え

※ No.が「-」のパラメータは、追加工事完了後に伝送を開始する。また、今後の調整により、パラメータ名称等が変更になる可能性がある。

現 行	読み替え後	備 考
<p style="text-align: center;">(参考2)</p> <p style="text-align: center;">更なる防災体制の整備計画</p> <p>1. 緊急時対策所（緊急時対策棟内） 下記の設備を有した緊急時対策所（緊急時対策棟内）を津波の影響を受けない高台に設置する。</p> <p>(1) 専用電源設備 (2) 放射線管理設備 (3) 放射線防護設備 (4) 通信・情報設備</p> <p>(整備完了予定) 設置準備中</p> <p>2. 緊急時対策支援システム（ERSS）へ伝送するパラメータ 本店及び発電所に配備している緊急時運転パラメータ伝送システム（SPDS）から、国が整備している緊急時対策支援システム（ERSS）へ伝送するパラメータを追加する。</p> <p>(1) 玄海2号機 緊急時活動レベル（EAL）の判断に関する情報のパラメータ (2) 玄海3, 4号機 緊急時活動レベル（EAL）の判断及び重大事故等の対応に関する情報のパラメータ</p> <p>(整備完了予定) 2022年3月末まで</p>	<p style="text-align: center;">(参考2)</p> <p style="text-align: center;">更なる防災体制の整備計画</p> <p>1. 緊急時対策所（緊急時対策棟内） 下記の設備を有した緊急時対策所（緊急時対策棟内）を津波の影響を受けない高台に設置する。</p> <p>(1) 専用電源設備 (2) 放射線管理設備 (3) 放射線防護設備 (4) 通信・情報設備</p> <p>(整備完了予定) 設置準備中</p> <p>2. 緊急時対策支援システム（ERSS）へ伝送するパラメータ 本店及び発電所に配備している緊急時運転パラメータ伝送システム（SPDS）から、国が整備している緊急時対策支援システム（ERSS）へ伝送するパラメータを追加する。</p> <p>(1) 玄海2号機 緊急時活動レベル（EAL）の判断に関する情報のパラメータ (2) 玄海4号機 緊急時活動レベル（EAL）の判断及び重大事故等の対応に関する情報のパラメータ</p> <p>(整備完了予定) 2022年3月末まで</p>	<p>緊急時対策支援システム（ERSS）へ伝送する玄海3号機のパラメータの追加に伴う読み替え</p>